

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホームいこい
日付	平成16年12月14日
評価機関名	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	老人保健施設での相談援助業務歴 5年 在宅介護支援センターで痴呆性高齢者の介護、相談業務歴 7年
自主評価結果を見る（事業所の自主評価結果にリンクします）	
評価項目の内容を見る（岡山県の定めた評価項目へリンクします）	
事業者のコメントを見る （評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります！）	

外部評価の結果

講評
全体を通して（特に良いと思われる点など）
<p>閑静な住宅街の中にさりげなく建てられており、周囲の建物との調和もとれていて入りやすく開放的なホームという印象でした。</p> <p>入居者をはじめ職員も明るさがあり表情もよく、いきいきとした生活を楽しんでおられるように感じました。</p> <p>管理者、介護職員の間で理念の共有が図られており「共に生活する」をモットーに同じ気持ちで介護（生活）されていました。</p> <p>建物玄関が日中施錠されておらず、全く自由に入出入りができるような運営を心がけておられ、好感が持てました。</p>
特に改善の余地があると思われる点
<p>地域との交流について努力されているものの、なかなか難しいようですが、待つだけでなく積極的に地域へ出向いていかれてはいかがでしょうか。開設して1年5ヶ月、今後さらに地域に根ざしたホームとなっていくことを期待します。</p> <p>各居室とリビング以外に入居者がゆったりとくつろげるスペース（ソファとウッドデッキはありますが）が十分ではないため、配置やデッドスペースの活用等を検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>日々の生活においては一人ひとりを大切に思い、尊重された介護を行なってられます。入居者の方によりよい人生を送っていただくために、さらなる個性に配慮したケアを進められるよう、検討されてはどうでしょうか。</p>

運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	<p>入居者も職員も共に楽しく過ごせるホームをめざしています。</p> <p>最期のときが近づいたときには入居者や家族、主治医と相談しながらなるべく意向に沿いたいと思っています。</p>		

生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周や空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	<p>玄関や共用スペースには花が飾られていて季節感や潤いを感じさせてくれます。</p> <p>庭が見えるウッドデッキは多くの入居者に好まれ、くつろぎのひと時を過ごされていました。</p>		

ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	<p>入居者の経験や職歴などを職員が把握し、入居者一人ひとり自信が持てるような働きかけを心がけ、得意なことが発揮できるような状況づくりを行なっています。</p> <p>排泄の誘導や介助の際は、周囲に分からないようにさりげなく自然に行なわれています。</p>		

運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
	<p>各種研修会へ意欲的に参加し、質の向上に熱心に取り組まれています。</p> <p>事故を未然に防ぐため職員間で連携を図りながら、トラブルや事故を未然に防ぐよう努力しています。</p>		